

市交際費の支出状況



令和5年6月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	3	15,000
	累計	5	25,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	0	0
	累計	9	32,800
賛助	今月分	1	6,100
	累計	1	6,100
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	38	81,120
	累計	38	81,120
会費	今月分	2	16,000
	累計	5	27,000
その他	今月分	0	0
	累計	0	0
合計	今月分	44	118,220
	累計	58	172,020

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係
☎75-2115

「私の勝手な思い込み」
自分で勝手に思い込んだり、人から聞いたことを、正しいか判断せずに、さも知っているかのように会話の中で話題にしたことがあります。歳を重ね、前より少なくなりましたが、今も勘違いや知らないことがたくさんあります。高校を卒業して、家業を継ぐため父の下で修業をしていた頃の話です。ある夏の日、昼食を弁当にしようと思い、弁当屋に行き注文を待っていた時です。ふと外に目を向けると、眼鏡をかけた大学生風の男性が、地図を見ながら店の前を通り過ぎようとしていました。その時、私と目が合ってしまったのです。男性が、こちらに歩み寄って来

tomon i kiru

たので「どちらに」と私が言うと、同時に彼の口から出た言葉は「エクスキューズ ミー」という英語でした。
そう、彼は外国から来た観光客だったのです。どう見ても日本人そのものの男性を外見だけで日本人と思いついてしまっていました。中学時代に学ぶことを諦めた英語でしたが、知りえるだけの英単語を絞り出し、道案内をしたという思い出があります。
あの出来事がなかったら、今も私は勝手な思い込みで相手を判断していたのかもしれない。
人を、外見で判断することなく、色々な人と出会えることを楽しみに日々の生活をおくっていきたいと思います。

社会教育指導員 小松康之

Message for citizen



市長コラム



ようやく通常の生活に戻りつつあります。これまで直接会うことを控え、もどかしい思いもされてきたことと思います。その呪縛から解放された笑顔は、ける歓談が復活してきました。けれども一方では、ジワリとコロナ感染も増えつつあるようで、要注意です。5月8日以降は全感染者調査が行われなくなり、いわゆる定点観測方式として指定された医療機関での感染者数の把握がなされています。7月の状況を見ると、県内感染者数は週毎に増えています。周りはマスク着用もされていないから大丈夫と油断せず、自分でできる感染予防は肝心です。出入口での手指消毒が極端に減ったように見受けられます。ここでしっかり意識して感染拡大を防ぎましょう。8月は集う機会も増える月ですから。自分のため、みんなのために。7月には大雨が二度あり、各地で大きな被害が出ました。

油断せず感染予防と猛暑の夏

市長 横尾俊彦

7月24日記

県内でも唐津市浜玉町などで人命を失う痛ましい被災もありました。心よりご冥福をお祈りいたしますとともに被災された方々や地域にお見舞いを申し上げます。
今回の大雨は線状降水帯による連続した雨が原因です。雨雲レーダーでも赤色で表示される大雨が停滞していました。これまでにない多量の降雨で地盤が緩み、経験では想定できない土砂災害が発生しました。林野庁から派遣された災害対策班の情報を見せていただきましたが、佐賀市富士町では熊手を山に突き刺して引つ掻いたような爪痕が山間部に見えました。
今後は秋に向けて台風襲来が気になります。安全確保を第一に対策を講じていきます。
8月はお盆の月。先祖供養も猛暑日かもしれませんが気象情報、コロナ状況に気をつけて下さい。熱中症にも要注意です。